



# ひまわり組だより 11月号



平成28年11月18日 こひ保育園担当:宮本(京)

日が「沈むのが」日に日に早くなり、木枯しの吹く季節となりました。  
先日はお休みの中、保育参観にご出席いただきありがとうございます。ごぞい  
初めて行なう紙版画に、皆嬉しそうに目を輝かせていました。

さて、おゆうぎ発表会での合奏の練習が本格的に始まりました。メロディオン、太鼓、トリオ、シンセサイザー、エコー、リンバなど、それぞれの楽器に分かれ、毎日練習をしています。

初めて触れる楽器に少し戸惑いながらも元気で張り、ております。

朝、登園すると、「今日も練習するの？」と楽しみにしており、デモテープが聞えてくると、自然と口ずさみ楽器の手の動きをしています。

これからも楽しみながら楽器に触れ練習が出来るようにしていきたいと思っております。

そして今日に入り、日々の生活の中で、服をきれいに畳んで片づける、スリッパを揃える、ゴミを捨てるなどを十分に意識出来るような声かけを始めました。子ども達は一人ひとり意識するようになり、ロッカーの中や10ジャマ入りがスッキリと整頓され、ゴミも自然と拾い「落ちたまにしておく」がなくなってきました。また、出来なかった友だちに「おをきれいに畳んだよね」「ゴミ捨おう」と子ども同士のやり取りも増え微笑ましい姿も多くなりました。

子ども達はスッキリとしたロッカーや10ジャマのカゴを見て「きれいになったね」「アキアキは嫌だね」とも言舌をしています。

そのためこれからも生活の中で、自然と片づけや、清潔を保つことの大切さを伝えていきたいと思っております。

